

第34回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞 受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：碧南レールパーク

対象施設：碧南レールパーク

所在地：愛知県碧南市

受賞団体：株式会社オオバ、碧南市、愛知県立芸術大学 水津功研究室、
名古屋工業大学 コミュニティ創成教育研究センター

名古屋鉄道三河線の鉄道廃線跡地を遊歩道として再整備した、碧南レールパークの実施設である。

まちの発展を支えた鉄道の面影を残すとともに、市民のニーズを反映し、地場産業の活用をはかりながら、まちの歴史的な遺産を、都市の新たな交流を生む遊歩道に転換している。

地域の歴史を伝えつつ、現代的利用に資する施設として設計されていることが評価された。



材料・工法・施設部門

受賞作品：横浜公園日本庭園「彼我庭園」

対象施設：横浜公園

所在地：神奈川県横浜市

受賞団体：横浜市環境創造局、一般社団法人横浜市造園協会、株式会社港南植木ガーデン

横浜公園日本庭園における再整備工事と、日本の伝統技法の継承・周知啓発の取り組みである。

庭園に市の歴史や文化を反映した門や雪見灯籠などの施設を整備するとともに、日本の伝統的な造園技術である竹垣の改修の技術交流会を公開で行い、大勢の来園者に日本の伝統技法や造園技術を披露・周知を行った取り組みが評価された。



第34回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞 受賞作品の概要

管理運営部門

受賞作品：真正性と公園マネジメント-肥後細川庭園-

対象施設：文京区立肥後細川庭園

所在地：東京都文京区

受賞団体：一般財団法人公園財団、西武造園株式会社

公園の本質的価値「真正性（しんせいせい）」の概念を大切にした日本庭園の管理運営である。

①【拠点機能】価値の再認識に向けた公園資源の磨き上げ、②【連携強化】公園資源と地域資源のかけ合わせによるシナジー発揮、③【強い絆】くまもとの縁（えにし）を活かしたシンボルイベントの展開の3つの重点取組による管理運営と、それによって公園の価値が向上し、周辺施設も含めた観光拠点としての機能発揮につながっていることが評価された。



特定テーマ部門（子育てに配慮した都市公園等）

受賞作品：金時公園（金太郎テラス+土俵上屋）

対象施設：金時公園

所在地：静岡県駿東郡小山町

受賞団体：株式会社計画・環境建築、小山町、東海大学工学部建築学科、株式会社フジヤマ、大幸建設株式会社、田代建設株式会社

小山町は金太郎生誕の地で、数多くのゆかりの場所が残っている。その町で施設の老朽化や撤去により、子供たちの姿が少なくなった公園の再整備である。

子育て世代と多世代が交流できる機会と居場所となる公園のメイン施設である『金太郎テラス』や運動広場のシンボル施設としての土俵上屋を設置した。わんぱく相撲の静岡県大会の誘致など「子育て」と「健康づくり」をテーマとし、多様な体験の場づくりを行ったことが評価された。

